

1学期の行事

新入生歓迎会 4月10日(木)



1年生オリエンテーション合宿
4月18日(金)~19日(土)



両丹総体壮行会 5月16日(金)



両丹総体 5月17日(土)

生徒総会 5月9日(金)



PTA総会 5月11日(日)

球技大会 5月29日(木)



PTAきもの着付け教室 6月20日(金)



編集後記 今回は新一年生・教職員の紹介を中心に編集させていただきました。「PTAだより」を発行するにあたり担当先生・役員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。2、3学期についても行事等を掲載して親しみやすい内容にと考えておりますので御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。



京都府立

加悦谷高等学校

【編集・発行】PTA広報委員会 平成26年7月

PTAだより



「made in JAPAN」

校長 北川 鯉 平



P T A会員の皆様方には、平素より本校の教育活動に対しまして、御理解と御支援・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去る5月11日(日)には平成26年度P T A総会が開催され、本年度お世話になります役員の皆様や事業計画並びに予算が決まりました。本校で学ぶ生徒のため、P T A活動が一層充実したものになることを期待しております。

さて、2年前、30数年使用した我が家の冷蔵庫が壊れました。それまで使用した感謝の気持ちを抱き、次の冷蔵庫を購入しました。新しい冷蔵庫は夏本番を迎え、予想以上に素晴らしい働きをしてくれました。性能が格段にアップし使用電気料も少ない、氷も直ぐにできる。その他にもいろんな機能がついていました。この30年で家電製品の技術力が想像以上に進歩したことをあらためて感じました。

私の幼い頃は、高級品と言えば「made in USA」だったのですが、今や世界は「made in JAPAN」となっています。日本のここまでの成長は正に目を見張るものがありますが、その原動力は、ずばり日本人の勤勉さではないかと思えます。その勤勉さで先進国の技術に食らいつき、日夜ひたむきな研究を根気よく積み重ねた結果、今日の地位を築き上げたのでしょう。ここに日本の教育の素晴らしい一面が如実に結果として表れていると思えます。

しかし今後は、という問題に対して、疑問を抱いているのは私だけではないでしょう。今や誰の目にも、日本人の真の姿が薄らいで見えているのではないのでしょうか。今こそ日本古来の伝統や文化に立ち返り、日本人の勤勉で真摯な学びの精神を取り戻さなければならないと考えます。生徒のみなさんが今やっている勉強もそういう意味で大切なことだと確信しています。

結びにあたり、P T A会員の皆様の御健勝と御発展を祈念いたしまして、御挨拶とします。

「若者にエールを」

PTA会長 井上 康 治



今年還暦を迎え孫には「おじいちゃん」と呼ばれている私が、PTA会長の大任を押し家族が心配しておりましたが、役員さん会員の皆さんに支えられ早3ヶ月が過ぎようとしています。さて、近年若者の殺人・薬物・虐待・スマホ犯罪事件を毎日テレビで見ると、道徳精神、モラルは無いのか日本の将来どうなるのと心が病んでましたが、この記事を目にした時に、日本は大丈夫、多くの若者が世界で日本の精神を発揮していることに感動しました。それは、サッカーW杯ブラジル大会の、日本対コートジボワール戦後に数百人の日本人サポーターがゴミ拾いを行って話題になっていることです。スタンドのゴミは応援で使った侍ブルーのポリ袋に入れて帰った。その姿がインターネットで紹介されると、世界

中から賞賛の声が相次いだ。日本が初出場した1998のフランスW杯から続いている活動だと言う「来た時よりも、美しく」という標語は、今でも観光地で見かける日本人の美德の一つとして「美化」はしっかり根付いている。また、内閣府が7カ国意識調査(13~19歳)対象で「自国の役に立ちたい」と考える若者はトップだった。案ずることは無い、未来の日本を担う若者にエールを送りたい。わが子はどう考えているのか? P T A活動が「楽しく」をモットーに家族・生徒・学校と絆が深まるよう文化祭模擬店・体育祭バザー、競技参加・ボランティアに一人でも多く参加して頂きますよう御理解と、御協力をよろしくお願ひします。



3 年 学 年 部 よ り

「価値ある夏に！」

第3学年部長 足立 浩隆



この夏休みは、これまでの2年間とは大きく違うものになります。諦めることなく、自身の進路についてよく考え、周囲とも相談し、学習を深め、自身の成長を感じる夏にしてください。また、9月の学校祭に向け、仲間と意見を交換し、心一つにして暑い時間を過ごしてほしいとも思っています。

それぞれ126人の生徒が来春には、花を咲かせるべく、自分に厳しく接し、価値ある残り8カ月にしてほしいと思います。その際に、保護者はもちろん、担任の先生や進路の先生とよく相談し、困難に打ち勝ってください。皆さんならできます。期待しています。

保護者の皆様方には、お子様の進路について、家族で時間を費やしていただきたいと思えます。進路目標達成のため、共に努力をしていきたいと思えます。保護者の皆様の御助言を是非お願いいたします。

「自分のすべきこと」

3年1組担任 渡邊 友紀



遠い先のことだと思っていた「進路決定」が、今では目前に迫ってきました。多くの人から応援してもらえるように、今の行動をもう一度思い返してみましよう。好きなこと、楽なことだけしているわけにはいきません。嫌でも苦手なことに向き合わなければなりません。苦手なことにも勇気を持って立ち向かい、成長するみんなの姿が見られることを期待しています。

- ① 池田 俊郎
- ② 英語・進路指導部
- ③ ESS



- ① 倉岡 豊
- ② 英語・教務部
- ③ 陸上競技



- ① 八田 正
- ② 英語・生徒指導部長
- ③ 陸上競技



- ① 高橋 碧
- ② 英語・教務部
- ③ ESS



- ① 今西 有美
- ② 家庭科・保健部長
- ③ 茶道



- ① 京崎 秀樹
- ② 初任者指導



- ① 坪倉 淳子
- ② 養護教諭・保健部
- ③ 茶道



- ① 濱口 弘子
- ② 実習助手・進路指導部
- ③ 卓球



- ① 山本 順子
- ② 事務



- ① 山本 明音
- ② 事務



- ① 藤井 あゆみ
- ② 図書館司書



- ① 山口 和美
- ② 技術職員



- ① 羽賀 真由美
- ② 事務



- ① 中川 裕士
- ② 技術職員



「最後の1年」



3年2組担任 高熊 聡志

三年生になって早いものでもう3ヶ月がたちました。この2年間を振り返ってみると、確実に一步一步成長していき頼もしくなっていたなと感じています。このままの勢いで残りの8か月、進路や学校行事、すべてにおいて3年2組らしさを全面に出し、全力で取り組んでいきましょう。君たちならなんでもできる!

“One of Them”ではなく“One of One”へ

3年3組担任 松尾 秀昭

加悦高2年目・3年担任として、おだやかな風土で育ったみなさんに対して、良くも悪くも「おとなしさ」を感じています。「遠慮する」と「避ける」ことは違います。時には自分の殻を破るほどの勇気と大胆さを。大勢の中に埋もれるのではなく、授業・学校祭・進路で、みなさんの一人一人が「輝く」ことを期待します。



「思いをカタチに・・・」

3年4組担任 牛田 るり子



「先生早いねえ!」「もう〇月やん!」「あと〇日で部活引退!」・・・こんなフレーズをもう何回耳にしたかわかりません。面談で一人ひとりと話をしながら、みんなが3年生として意識をもって学校生活を送ろうとしていることが伝わってきます。“その思いを行動を通してカタチに”して行ってください。それが“残るもの”です。みんなの“軌跡”です。

1 年 学 年 部 よ り



1年4組担任
大西 敦子

1年3組担任
端野 壮

1年2組担任
稲垣 大輔

1年1組担任
田中 克彦

1年学年部長
鍵 隆司

「初心忘るべからず」

1年学年部長 鍵 隆 司

入学式から早くも3ヶ月が過ぎ、1学期が終わろうとしています。「初心忘るべからず」ということわざを知っていますか。何事においても、始めた頃の謙虚で真剣な気持ちを持ち続けていかねばならないという戒めです。

それぞれが、いろんな思いを持って入学してきたと思います。それを実現するように取り組んできましたか。「環境が自分を育てる」とか「朱に交われば赤くなる」といいます。自分たちの思いで、学習環境はどうにでも変わっていきます。自分でどんな朱を選ぶか、その責任は自分で持たなければなりません。

どんな友達とどんなことをするのか、授業中にどんな気持ちでいたらいいのか、自分で決められる年齢です。進路実現も、1年生から始まっています。毎日の取り組み方で、どの様にも変わって行きます。最後まであきらめず初めの思いを忘れず、がんばっていきましょう。

「一歩ずつ着実に」

1年1組担任 田 中 克 彦

入学式では「高校ってどんなところだろう？」と不安な表情が隠しきれない様子でしたが、あれから約3ヶ月が経ち、少しずつ高校生らしくなってきたなと感じています。新たな環境の中で戸惑いを感じつつも、昔からの友人達と、また新しくできた友人達と共に助け合って1学期間を過ごすことができたことでしょう。高校生活にもだいぶ慣れてきたことと思います。ただ、慣れてきたことで少し緊張感が薄れてきたようにも感じます。常に適度な緊張感を持って行動することができるよう心掛けてください。



また面談で聞いていると、1日2時間の家庭学習ができていない人は少ないようです。授業内容もだんだん難しくなっています。「難しい内容は勉強したくない」では進歩はありません。時間をかけてじっくり考え自分の力にしていこうとする姿勢が大切です。その姿勢は、部活動や学校行事などさまざまな場面でも生かされると思います。止まらずでも焦らず一歩ずつ着実に階段を上っていきましょう。

「社会に巣立つ準備を」

1年2組担任 稲垣 大輔



1年生のみなさん、入学して早くも3ヶ月が経とうとしています。学校生活には慣れましたか。入学者アンケートの結果を見ると、「学校生活が楽しい」と答えた人が非常に多く、一安心しています。

しかし、日々の学校生活の中で与えられる役割、高校生としてなすべきことを放棄した「怠け・ふざけ」を「楽しさ」と混同しないように気を付けてください。

高校生活は「社会に巣立つ準備」をする場所です。日々の学習は単に進学・就職の道具としてではなく、柔軟な思考力、豊かな感性を磨くためにあります。部活動は、努力しよく耐え、達成感・敗北感を味わい、心身を成長させるためにあります。高校生活に築いた先生や友人との人間関係は、一生の自分の宝になります。

「光陰矢の如し」時間の流れは早く、不可逆です。将来を見据え、日々のなすべき義務を果たしつつ、精一杯高校生活に「楽しみ」を見出ししてください。

「小さな勝利を積み重ねる」

1年3組担任 端野 壮

「勝負」という言葉を聞いたとき皆さんが連想するのは、おそらく部活動の試合や体育祭などでしょう。しかし、日々の何気ない日常生活の中にも勝負は存在します。例えば、授業中に眠くなったとき、家に帰って宿題をやるのを面倒くさく感じたとき、廊下でごみが落ちていたのを見つけたときなど、例を挙げたらきりがありません。みなさんはそういった小さな勝負に出会ったとき、勝っているのでしょうか？



いずれ訪れる大きな勝負で勝つ人というのは、こつこつと日常の小さい勝負に勝ち続けている人だと思います。みなさんが、日々、自分に厳しく生きてくれることを願います。一学期も残り少なくなってきましたが、共に頑張りましょう。

「充実してますか？」

1年4組担任 大西 敦子

皆さんが高校に入学してから早いもので3ヶ月が過ぎました。高校生活にも慣れてきたことと思います。この数ヶ月を振り返って、充実した高校生活を送ることができたと思える人は何人いるでしょう。学習面では、どうですか？部活動の面でも仮入部の後、しっかりと活動できていますか？



1学期の終わる段階で、すでに高校生活が充実していないと感じているならば、今のうちに修正していくべきです。修正しないまま、あと2年と2学期分を過ごすのは勿体なすぎます。充実させるために、今の自分にできること、やらなければいけないことは、まだまだたくさんあるはずですよ。今充実していると感じている人も、目標を高く持って、もっともっと大きな自分になれるよう努力していきましょう。



2年学年部より

「生徒達へのメッセージ」



第2学年部長 川畑 勉

いよいよ進路を具体化する時期となりました。君たちは勉強や部活動など、様々な体験を通して夢や希望を持っていることでしょう。夢や希望を実現するには強い意志と行動力が必要です。今、何をなすべきなのか逃げずによく考えて行動することです。まず、今まで育てて頂いた保護者に相談することです。勇気を出して素直な気持ちを告げ、合意のうえ目標を設定しましょう。困難はあるでしょうが君達のますますの健闘を期待します。

「GrowUp~Aggressiveであれ！！~」

2年1組担任 堀田 敦史

皆さんは、最後の「Ⅲ類体育系クラス」として自覚、誇りを持っていますか？このクラスでは、様々な研修があり、規律・責任・礼儀など体得する機会や研修を通じてクラスの結束力を高めることができます。



何事にもAggressiveにPositiveに爽やかな人間に成長してほしいと強く熱望する今日この頃です。「加悦谷高校、最後の体育系クラス」を作り上げていくための新たな一歩を踏み出してくれることを期待します。

「後悔のない一年に」 2年2組担任 浪江 康太



学校生活も2年目を迎えました。良い意味でも悪い意味でも「慣れ」が出てくるのが2年生です。目標とする進路がはっきりした時に、「もっと頑張っといたらよかった…」と思って欲しくないと思っています。希望進路を実現できるかどうかは自分次第。後悔のない一年になるよう、共に頑張りましょう。

「期待を裏切る人に」 2年3組担任 原 佳子

「期待を裏切らない」とは、「こちらが期待したとおり、存分に力を発揮して結果を残した」という賛辞の言葉です。

私は、「中だるみの時期だから…」と一言で片付けられそうな2年生の時期を、「期待を裏切って」過ごしてほしいと考えています。成績は期待どおりに落ちるのではなく、期待を裏切って飛躍的に上向いてほしいです。学校生活においても、期待どおりにダラダラと過ごすのではなく、ピリッとして、けじめをつけられる学年・クラスであってほしいです。



「希望進路を実現するために」 2年4組担任 金谷 啓紀

2年生の1学期が終わりました。希望進路の実現のための準備は進んでいるでしょうか。今一度、振り返ってみましょう。「服装はきちんとしていますか」「挨拶を自らしていますか」「集中して授業を受け、学力向上に励んでいますか」そして、「自分勝手な思いでクラスの雰囲気を悪くしていませんか」22人全員の希望進路が実現するために、一人一人が気持ちを入れ直して、あきらめずに努力を続けましょう。



学年部以外の職員紹介 (①氏名 ②教科・分掌等 ③部活動)

- ① 岸田 敏明
- ② 副校長



- ① 松田 宏
- ② 社会・総務企画部
- ③ 美術



- ① 岩間 正樹
- ② 理科・進路指導部
- ③ ウェイトリフティング



- ① 増田 徳雄
- ② 事務長



- ① 藤村 良平
- ② 数学・教務部
- ③ 囲碁



- ① 石山 正也
- ② 理科・生徒指導部
- ③ 女子バレーボール



- ① 土岐 仁美
- ② 国語・生徒指導部
- ③ バスケットボール



- ① 大槻 哲哉
- ② 数学・教務部長
- ③ ソフトボール同好会



- ① 坂根 賢
- ② 理科・進路指導部長
- ③ サッカー



- ① 吉岡 綾
- ② 国語・進路指導部
- ③ 合唱部



- ① 東 晃司
- ② 数学・生徒指導部
- ③ バスケットボール



- ① 山形 正人
- ② 書道・総務企画部長
- ③ 書道部



平成26年度PTA活動について

1 PTA活動の目標

生徒たちの健全な成長を図ることをねらいとし、学校と家庭の教育について相互に理解を深め、学校と家庭とを結ぶ架け橋としての機能をより一層高める。



2 活動方針

- (1) 学年PTA活動の充実を図る。
- (2) 地域に根ざした活動を充実発展させる。
- (3) 交通安全対策及び安全指導の活性化を図る。

3 スローガン

広げよう心の「絆」・家族の「わ」

4 PTA役員

役職	氏名	地区	担当	役職	氏名	地区	担当
会長	井上 康治	加悦A		幹事	山添 周子	宮津与謝中丹	研修
副会長	倉橋 幸弘	三河内		1年委員長	柏原 直喜	与謝	広報
副会長	糸井 雅人	宮津与謝中丹		1年副委員長	小長谷 徹也	山田	広報
幹事	小西 達也	三河内	研修	1年副委員長	橋本 一美	岩屋	庶務・研修
幹事	小池 大介	市場	会計・研修	2年委員長	小柴 哲浩	加悦A	広報
幹事	楠 敏幸	岩屋	広報	2年副委員長	野村 好人	石川	研修
幹事	大平 賢治	山田	広報	2年副委員長	今井 良志子	加悦B	研修
幹事	井上 泰典	石川	広報	3年委員長	垣尾 博文	三河内	研修
幹事	小田 俊規	与謝	広報委員長	3年副委員長	藤田 英敏	桑飼	広報
幹事	松井 栄治	加悦A	会計・広報	3年副委員長	坪倉 由貴	市場	庶務・研修委員長
幹事	安見 真一	加悦B	広報	監査	金谷 泉	市場	
幹事	川辺 和幸	桑飼	研修	監査	小谷 康恵	加悦A	
幹事	小林 高広	丹後	研修				

1年間の主な行事

《1学期》

- 第1回本部役員会、第2回役員会、 4月30日
- 第1回拡大会員会、第1回各学年PTA
- 第1回PTA総会 5月11日
- 3年学年PTA 5月22日
- 第1回きもの着付け教室(ゆかた) 6月20日
- 1年学年PTA 7月4日
- 染色教室 7月8日・9日
- 「PTAだより」1号発行 7月18日
- 1・2・3学年PTA(保護者面談) 7月18日～

《2学期》

- 学校祭への参加(応援審査・バザー) 9月8日
 - 交通安全旬間(街頭指導) 9月下旬
 - 第2回きもの着付け教室(小紋・名古屋帯) 10月下旬
 - 2年学年PTA 11月中旬
 - 役員立候補告示・受付 12月上旬
 - 「PTAだより」2号発行 12月19日
- ## 《3学期》
- 第3回きもの着付け教室(振り袖・羽織袴) 2月中旬
 - 第2回PTA総会 2月中旬
 - 「PTAだより」3号発行 2月27日